

令和元年度 上伊那算数数学教育研究会事業報告

- 1 研究テーマ 数学的に考える資質・能力の育成
～数学的活動を通して、数理を練り上げる授業～

2 支会組織

- (1) 会員数 90名
- (2) 組織
- | | |
|--------|---|
| 顧問 | 酒井 謙一 (長谷小) 二木 栄次 (伊那西小) |
| 会長 | 高嶋 義人 (赤穂小) |
| 副会長・監事 | 尾形 浩 (箕輪中) |
| 副会長 | 島尻 英二 (長谷中) |
| 支会代表 | 小田切宏久 (中川東小) |
| 研究部 | 河野 寛樹 (赤穂小) 橋倉美奈子 (中川中) 北原 真司 (赤穂中) ※県の関係 |
| 幹事長 | 橋倉 卓也 (春富中) |
| 副幹事長 | 清水 学 (西箕輪小) ※会計担当 |
| 幹事 | 【北 部】中谷 弥哲 (箕輪中部小) 日岐 秀明 (辰野中) 湯本 学 (箕輪中)
久保田美穂 (南箕輪中) 有岡 竜也 (南箕輪中) ※HP 担当 |
| | 【中部竜東】荒谷 眞治 (伊那東小) 埋橋 陽子 (東部中)
垣内 孝康 (東部中) 横田 茂樹 (春富中) |
| | 【中部竜西】春日 健二 (伊那小) 後藤 英雄 (伊那中) 原 洋一 (伊那養護) |
| | 【南 部】樋代 智幸 (赤穂小) 穴澤 薫 (宮田中)
宮原喜与志 (東中) 中山 雄大 (飯島中) |

3 事業計画

- (1) 令和元年度算数数学教育研究会総会
- 日時 5月22日(水) 午後2時より 会場 伊那中学校 視聴覚室 (参加者72名)
- ①総会 年間計画および予算等審議
- ②講演会 講師 長野県総合教育センター教科教育部主任指導主事 登内 淳 先生
演題『数学的に考える資質・能力を育成する授業づくり』
- ③懇親会 会場:「養老の瀧 伊那北駅前店」 17時から 会費4,000円 (参加者22名)
- (2) 授業研究会への参加
- ①日時 6月28日(金) (参加者8名)
会場校 手良小学校 教育課程事前
単元 「平行四辺形」 授業学級 4年 授業者 有賀 祥子 先生
- ②日時 6月13日(木) (参加者10名)
会場校 長谷中学校 教育課程事前
単元 「式の展開と因数分解」 授業学年 3年 授業者 中野 和樹先生
- ③日時 10月18日(金) (参加者6名)
会場校 伊那東小学校
単元 「資料の整理(データ活用)」 授業学級 6年藤組 授業者 荒谷 眞治 先生
- ④日時 10月18日(金) (参加者5名)
会場校 箕輪中学校
単元 「変化と対応」 授業学級 1年2組 授業者 牛越 智志 先生
- (3) 夏期研修会 7月30日(火) 会場:伊那小学校 (参加者42名)
講演会 講師:お茶の水女子大学附属中学校 藤原大樹先生
- (4) 長野県算数数学教育研究(佐久)大会
日時 11月1日(金) 午前9時～午後5時 (参加者10名)
会場 軽井沢中部小学校, 軽井沢中学校

(5) 南信三郡研究会

日時 12月6日(金)午後 会場 岡谷田中小学校, 岡谷東部中学校 (参加者 15名)

(6) 上伊那小中高合同研究会 1月23日(木) 会場: 上伊那農業高校 (参加者 12名)

(7) 第35回小学校算数教育全国(長野)大会 10月26日(土) 松本市立開智小学校 (参加者 12名)

(8) 夏の研修会…信州大学 講義及び実践発表 8月18日(日) 松本 (参加者 16名)

冬の研修会…信州大学教育学部 講義及び実践発表 1月5日(日) 長野 (参加者 5名)

4 令和元年度決算

令和2年3月25日現在

令和元年度 上伊那算数数学教育研究会 会計報告

会計 清水 学(西箕輪小学校)

収入の部

内 訳	金 額	備 考
1 前年度繰越金	10,271 円	
2 会員会費	180,000 円	2,000円×90名
3 教育会からの助成金(研究・研修)	90,000 円	1,000円×90名
6 南信三郡積立金	60,000 円	平成28,29年度から
合 計	340,271 円	

支出の部

内 訳	金 額	備 考
1 長野県算数数学研究会 会費	180,000 円	2,000円×90名
	振り込み手数料	756 円
¥180,756		
2 総会関係 講師茶菓子代	3,790 円	
	講師接待費	362 円
¥4,152		
3 夏期研修会関係 講演会謝礼(交通費含む)	53,000 円	
	講師茶菓子代	3,810 円
	講師接待費	5,404 円
	会場借用お礼(伊那小)	3,000 円
¥65,214		
4 県大会関係 県大会参加者補助	10,000 円	1,000円×10名
¥10,000		
5 小中高合同研究会	0 円	
¥0		
6 研究授業校謝礼 長谷中学校	2,000 円	
	手良小学校	2,000 円
	箕輪中学校	2,000 円
	伊那東小学校	2,000 円
¥2,000		
7 予備費 南信三郡積立繰り越し金	60,000 円	平成28,29年度の積立
¥60,000		
8 雑費 印刷代・紙代等	5,000 円	
	会議費・通信費	5,000 円
¥10,000		
総計	338,122 円	

差引残高

収入総額	340,271 円
支出総額	338,122 円
差引総額	2,149 円

残金 2,149円は、来年度へ繰り越します。

令和元年度上伊那算数数学教育研究会会計について、会計簿及び証拠書類を監査した結果、収入、支出とも適正であることを認めます。

令和2年3月26日

監査員 島尻 英二

令和2年度 上伊那算数数学教育研究会年間計画(案)

1 研究テーマ 数学的に考える資質・能力の育成
～数学的活動を通して、数理を練り上げる授業～

2 支会組織

(1) 会員数 81名

(2) 組織

顧問 高嶋 義人 (赤穂小)

会長 島尻 英二 (長谷中)

副会長・監事 尾形 浩 (箕輪中)

副会長 有賀 稔 (伊那中)

支会代表 漆戸 隆司 (東部中)

研究部 北原 真司 (赤穂中) 荒谷 眞治 (伊那小) ※県の関係

幹事長 清水 学 (西箕輪小)

副幹事長 小田切宏久 (中川東小) ※会計担当

幹事 【北部】中谷 弥哲 (箕輪中部小) 日岐 秀明 (辰野中) 湯本 学 (箕輪中)

久保田美穂 (南箕輪中) 有岡 竜也 (南箕輪中) ※HP担当

【中部竜東】延藤 浩毅 (伊那北小) 埋橋 陽子 (東部中) 原 洋一 (高遠中)

垣内 孝康 (東部中) 橋倉 卓也 (春富中)

【中部竜西】春日 健二 (伊那小) 折山 智昭 (伊那小) 小川 浩 (伊那中)

【南部】久保田大介 (赤穂小) 穴澤 薫 (宮田中)

宮原喜与志 (東中) 中山 雄大 (飯島中)

3 事業計画

(1) 令和2年度算数数学教育研究会総会

書面にて実施

(2) 授業研究会への参加 ※新型コロナウイルスの状況によっては、参加できない場合もあります。

①日時 7月 日 () 予定

会場校 東春近小学校 教育課程事前

単元 「未定」 授業学級 6年 授業者 宮坂 彩音 先生

②日時 7月 日 () 予定

会場校 南箕輪中学校 教育課程事前

単元 「文字と式」 授業学年 1年 授業者 久保田美穂 先生

②日時 11月 日 () 予定

会場校 西箕輪小学校

単元 「未定」 授業学級 6年 授業者 井田 紋乃 先生

③日時 9月 日 () 予定

会場校 赤穂中学校

単元 「未定」 授業学級 3年 授業者 北原 真司 先生

(3) 夏期研修会 8月11日(火) 会場：伊那小学校

講演会 講師：高須 亮平 先生

(4) 長野県算数数学教育研究(塩尻)大会

次年度へ延期の予定

(5) 南信三郡研究会

日時 12月 日 () 予定 会場 下伊那の小学校, 中学校

(6) 上伊那小中高合同研究会 1月22日(金) 会場：高遠中学校

(7) 夏の研修会…信州大学 講義及び実践発表 ※中止の方向

冬の研修会…信州大学教育学部 講義及び実践発表 1月5日(火) 長野

講師：稲垣 悦子 先生

4 本年度の活動の重点

- (1) 郡内での公開授業等への参加を積極的に行い、研鑽を図るようにしていく。また、本年度は集まらなくてもできる研修として、サイボウズにて定期的に情報発信をしていく。
- (2) 中央から講師を招き、お話をお聞きしたり、ワークショップを行ったりすることで、新学習指導要領の理解を深め、会員個々の授業改善を図る。
- (3) 幹事会の先生方を中心に、各種研修会への積極的な参加を呼びかける。

5 具体的な活動内容

- (1) 授業研究会に協力いただける学校の公開授業にできるだけ参加し、子どもたちの具体的な姿から会員の資質向上を図っていく。
- (2) 夏期研修会、小中高合同研究会では外部より研究者、実践者を招いて、算数・数学教育に関わる最先端の情報を得たり、日常の授業づくりに直結する内容について実践的に学んだりして、翌日からの授業実践に役立つものを計画する。
- (3) 可能な限り教育会 HP を活用し、各種研修会や授業公開についての情報を発信する。

6 令和2年度予算案

令和2年度予算案

令和2年5月20日現在

収入の部

内 訳	金 額	備 考
1 前年度繰越金	2,149 円	
2 会員会費	163,000 円	2,000円×80名 3,000円×1名
3 教育会からの助成金(研究・研修)	80,000 円	1,000円×80名
4 南信三郡積立金	60,000 円	平成28、29年度分(H30、R元年度は無し)
合 計	305,149 円	

支出の部

内 訳	金 額	備 考
1 長野県算数数学研究会		
会費	162,000 円	2,000円×81名
振り込み手数料	756 円	
¥162,756		
2 総会関係		
講演会謝礼(交通費含む)	円	
講師茶菓子代	円	
講師接待費	円	
¥0		
3 夏期研修会関係		
講演会謝礼(交通費含む)	40,000 円	
講師茶菓子代	2,000 円	
講師接待費	3,000 円	
会場借用お礼	3,000 円	
¥48,000		
4 各種大会関係		
参加費補助	10,000 円	
¥10,000		
5 小中高合同研究会		
会場借用お礼	3,000 円	
¥3,000		
6 研究授業校謝礼		
公開授業謝礼	8,000 円	2,000円×4校
¥8,000		
7 雑費		
印刷代・紙代等	5,000 円	
会議費・通信費	5,000 円	
南信三郡積立金	60,000 円	平成28、29年度分(H30、R元年度は無し)
予備費	3,393 円	
¥73,393		
総計	305,149 円	

差引残高

収入総額	305,149 円
支出総額	305,149 円
差引総額	0 円

上伊那算数数学教育研究会 会則

第1章 総則

第1条 本会は、上伊那算数数学研究会と称する

第2章 本会は、事務局を会長が委嘱する学校に置く

第2章 目的及び事業

第3条 本会は、算数数学及びその教育に関する研究・研修を行い、会員相互の資質の向上及び指導力の向上を図り、算数数学教育の向上発展に寄与することを目的とする

第4条 (1) 算数数学授業及び指導力向上に関わる研究研修事業

(2) 算数数学教育に関する研究研修事業

(3) 各研究大会への参加事業

(4) その他、本会の目的を達成するために必要な事業

第3章 組織

第5条 本会は、上伊那の小中特別支援学校に勤務し、会の目的に賛同する教職員をもって会員とする。

第6条 本会には、次の役員を置き、任期は1年とする。ただし、その再任を妨げない

(1) 会長 1名

(2) 副会長 若干名

(3) 幹事 若干名

(4) 監事 若干名

2 必要に応じ、顧問を置くことができる

3 幹事の中から、代表幹事(幹事長)1名、会計幹事1名、長野県算数数学研究会上伊那支部役員若干名を選出する。兼務は妨げない。

第4章 役員の仕事

第7条 会長は、この会を代表し会務を総括する

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは会務を代行する

3 幹事長は、事業を推進する

4 幹事は、会長の委任する会務にあたる

5 会計幹事は、会の会計を行い会員に報告する

6 監事は、会計の監査を行い結果は会員に報告する

第5章 会議

第8条 総会は、年に1回開催する。但し必要に応じて臨時総会を開くことができる

2 総会は、会務の報告並びに必要事項の決定を行う

3 議長は、幹事長がこれを務める

4 総会の議決は、出席した会員の議決の過半数をもって行う

第9条 幹事会は、必要に応じて会長がこれを招集し、協議を行う

第6章 会計

第10条 本会の経費は、会員の納める会費及びその他の収入をもってこれに充てる

第11条 この会の会計年度は、毎年4月1日から、翌年3月31日までとする

第7章 会則の改廃

第12条 会則の変更は総会の決議によって行う

付則

本会則は、平成24年4月1日より施行する

平成29年5月19日 改正